



国際ロータリー第2540地区

# ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

6月

2026 / vol.12

ロータリー特別月間●6月

「ロータリー親睦活動月間」

●2~3	ガバナーメッセージ
●4~5	CLLS報告書
●6~8	第29回 全国RYE研究会 ・福岡会議報告
●9~10	第2回RLI委員会 報告書
●11	新会員紹介
●12	物故会員
●13~14	週報抜粋
●14	週報発行状況
●15	会員数

目次

Rotary   
第2540地区

よいことのために  
手を取り合おう

2025-26年度 ガバナー  
桑山 明久

2025-26年度 国際ロータリー会長  
フランチェスコ・アレツォ



国際ロータリー第2540地区  
2025-2026年度ガバナー  
**桑山 明久**  
(本荘ロータリークラブ)

ニセアカシアの花も散り、躑躅が満開の初夏となりました。鳥海山の雪は日々少なくなり、県北からはドラゴンアイの開眼が話題になっています。ロータリアンの皆様にはこの良い季節にご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

私が所属する本荘ロータリークラブから、ガバナーノミニーデジグネートに推薦されてからもう少しで4年近くになろうとしています。デジグネートの年はほとんど身動きが取れず、これで本当に務まるのだろうかと自省し緊張の日々でした。高崎恒夫ガバナーが私を訪ねて本荘までおいで下さり、いろいろお話ししてくれた中で「今はあまり無理をしなくていいから」と言ってくれたことにホッとしたことを思い出します。さらにその時、ガバナーになったらやろうと思うことをなんでも良いから書いてください、と用紙を渡されたのですが、結局何も書かないまま今に至っていることに我ながら愕然としています。あの時はガバナー直々にご来訪いただいたことにすっかり感激していました。

ノミニー年度は息子の協力もあり、いくらか動けるようになりました。ガバナーノミニー研修会、ロータリー研究会などに参加し感動することの連続でした。この年度にRLIを卒業し、多くのロータリアンと知りあうことができたことは大きな収穫でした。エレクト年度は息子に加えて応援の医師も見つかり、ほとんどの行事に参加することができました。

いうまでもありませんが、ロータリークラブは会員で成り立っています。別世界のように感じられる国際ロータリーはロータリークラブが会員として成り立っています。RLIで学んだことですが、クラブの為に会員がいるのではなく、国際ロータリーの為にクラブがあるのではなく、ロータリアンの為にクラブがあり、ロータリークラブの為に国際ロータリーがあるという話は新鮮な驚きでした。私がエレクトの時の地区大会で、エレクト紹介の時、入会させてくれた本荘ロータリークラブへの感謝の気持ちからノミニーデジグネートの推薦を受諾したと言いました。今になって、とんでもない思い上がりだったことに気が付いています。クラブの為にではなく、私自身が1番その恩恵を受けているからです。ガバナー就任に備えて準備されたさまざまな学びの機会と同期ガバナーとの出会い、この3年間で、この年齢になって思いがけない自分自身の成長と人生の楽しみと広がりを実感したのです。

年度最終月6月は「ロータリー親睦活動月間」に指定されています。ロータリークラブが他の奉仕活動団体と大きく異なる点が親睦と友情を重要な基盤にしていることです。ポール・ハリスは口

ロータリークラブを創った最大の目的が信頼できる友人を得る為だったと述べています。その集まりの中から奉仕活動へのモチベーションが生まれ、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続する良い変化（インパクト）を生み出すため、ロータリアンが手を取り合って行動することができるのだと私は理解しています。しかしながら私達は子どもから成長するにつれて、友情と信頼の脆さも経験してきました。ポール・ハリスは友情を長続きさせるためには「寛容」が必要だと述べています。寛容とはどのような態度 振る舞いでしょうか？寛容の反対は、怒り 排斥でしょうか。私が思うには寛容とは赦すこと、受け入れることにあるのではないかと。人それぞれ寛容の度量の違いはあると思いますが、自分もまた人から赦されていることを知り、寛容を広げることができるのではないかと思うのです。親睦と友情 それを強固に支える寛容の心、欠点の多い私の目標にします。

さて、今月で私のガバナー任期は終わります。ガバナー月信から開放されます。書くことが本当に苦手です。拙い文章を読んでもくださった皆様に感謝申し上げます。また地区ロータリアンの皆様に心から感謝申し上げます。数多くの至らなかったこと、ご期待に応えられなかったこと、多くの失策があったことに頭を下げてご容赦下さるようお願いいたします。それにしても、私にとっては素晴らしい1年でした。語り尽くせない喜びと恩恵に浴した1年でした。万感の思いを込めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

# 2025-2026年度 クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー (CLLS)開催報告書

次期地区副幹事 宮 越 匡(大館RC)

開催日時 2026年5月23日(土) 10:30~

会 場 プラザ杉の子(大館市)

地区研修・協議会から名称が変わったクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー(CLLS)は5月23日、大館市のプラザ杉の子で行われました。

各クラブの会長エレクトや次期幹事ら約160人が参加し、基調講演を聴いたほか、各委員会の目的や活動を確認、協議し、クラブの活性化に向けリーダーとしての役割を学びました。



桑山明久ガバナーは「これがガバナーとして任期最後の挨拶」としたうえで、「次期クラブリーダーの皆さんには、ロータリークラブの存在を意義あるものとし、自身の人生を豊かなものとするため、ロータリーを目いっぱい活用してください。そして、土館ガバナーエレクトとグループ担当の次期ガバナー補佐、地区リーダーたちを活用し、力を合わせ、長くても短い任期を楽しんでください」と呼びかけました。

続いて登壇した土館守ガバナーエレクトは、2026-2027年度のRIオンラインカ・ハキーム・ババロラ会長の「持続可能なインパクトを生み出そう」のメッセージを紹介し、これを受けて地区スローガンは「初心の感動を忘れず、地域と共に奉仕を実践しよう」としたことを説明し、「職業奉仕を重視した会員拡大を図ろう」「行動計画を策定しクラブを成長させよう」など7項目の方針を呼びかけました。



基調講演は第1地域ロータリー会



員増強コーディネーター補佐の花田勝彦氏（五所川原RC）を講師に迎え行われました。花田氏は演題『「じよっぱり経済学」と職業奉仕、会員増強について』と題し、青森大学と協定を結び10年以上続いている学生向けの講義を紹介しました。単位が取得できる正式な講義として通年で実施し、ロータリアンが交代で講師を務めているそうです。地元企業の

業務や方針などを経営者から直接聞くことが出来る機会として学生に人気で、花田氏は「講師を務めることで自分の仕事を振り返ることになり、地域に人材を残すことにもつながる」と、その効果を強調していました。

分科会は各委員会や役職別に4部会で行われました。終了後の報告では「会員1100人を維持することの重要性がわかった」「補助金を活用してクラブ活動を活発にしたい」「新会員としてロータリー活動を仕事に生かしたい」などの意見がありました。この日は地区資金運営要項の改定と次期地区資金一般会計予算案の審議もあり、いずれも承認されました。また、米山奨学生として県内で学んでいる9人も出席し、流ちょうな日本語で自己紹介や目標を語り、参加者から温かい激励を受けていました。



最後に次年度への引継ぎとして桑山ガバナーから土舘エレクトへ地区旗が手渡され、小林和晴地区幹事と布袋屋寛次期地区幹事でバッチが交換され、セミナーは盛会裏に終了しました。



## 日本青少年交換研究会福岡会議参加ならびに 東北多地区合同長崎ツアー 参加報告

2540地区青少年交換プログラム委員長 金子 雄 司(秋田東RC)

5月29、30、31日と日本青少年交換研究会福岡会議に参加してまいりました。2540地区からは青少年交換委員長金子、岩佐ガバナーノミニー、IBSヤマ・ジャイが参加しました。日本全国から100名近いIBSが参加し、交流を深めるとともにエクスカーションにも参加しました。ロータリアンは駐日カナダ大使イアン・マッケイ氏(1981-82ロータリー交換留学生)の講演、パネルディスカッション、青少年交換委員長会議などにしっかり参加してまいりました。



詳しくは開催案内をご覧ください。

東北5地区では毎年この研究会に合わせてIBS東北多地区合同ツアーを開催しています。

今回は27日28日と長崎を周りました。東北各地区のIBS7名、ROTEX1名、ロータリアン7名が参加しました。

次年度は愛知開催です。

今後とも青少年交換をどうぞよろしく申し上げます。





## 第29回 国際ローター-日本青少年交換研究会・福岡会議 開催要領

◆前日 2026年5月29日(金) 18:30~20:30 ※詳細案内は別紙参照。

プレコン1 : ガバナーNight : 宮前迎賓館 灯明殿

プレコン2 : プレコン RIJYEM : 石蔵酒造 博多百年蔵

◆1日目 2026年5月30日(土)

< 場所 : 電気ビル共創館 >

10:00- 地区リーダー向けセミナー 受付開始 (3F)

10:30-11:45 地区リーダー向けセミナー「青少年プログラム&危機管理」(3F カンファレンスA)

11:45- セミナー参加者 昼食(お弁当)

---

11:00- 本会議 受付開始 (4F 未来ホール・ホワイエ)

12:00: IBS 集合 (4F 未来ホール・ホワイエ)

12:45-13:00 プレオープニング 国別 IBS 紹介 (4F 未来ホール・ステージ)

13:00-13:30 開会式・開会点鐘

13:30-14:15 基調講演

駐日カナダ大使イアン・マッケイ 閣下  
(兼インド太平洋地域担当特使)

14:15-15:00 パネルディスカッション

~ 休憩・移動 ~

IBS エクスカーション参加者

(行先: 太宰府天満宮)

12:00 集合: 4F ホール・ホワイエ

13:00 出発

~17:00 ホテル到着

15:15-17:00 分科会 (4F 未来ホール・3F 共創館カンファレンスA・B・C 会議室ほか)

分科会1 : ROTEX

分科会2 : ホストファミリー

分科会3 : 危機管理 (青少年プログラム全般)

~ ホテルニューオータニ博多に移動 (地下通路にて直結) ~

18:00-18:15 オープニング アトラクション

18:20-20:00 大懇親会 1:Japan-Night ロータリアン (ニューオータニ博多 3F 芙蓉・華の間)

18:20-20:00 大懇親会 2:Rotex-Night IBS、OBS、ROTEX (電気ビル 4F ホワイエ)



◆2日目 2026年5月31日(日)

< 場所：電気ビル共創館 >

- 8:00- 受付開始 (3F カンファレンス A)  
 8:30-9:30 全国青少年交換委員長・危機管理委員長合同会議
- 8:30-9:30 本会議 受付開始 (4F みらいホール)  
 9:30-11:00 本会議  
     分科会・青少年交換委員会・危機管理委員会・ROTEX/OBS の報告  
     RYE 委員長永年就任表彰  
     海外 RYE 担当者プレゼン
- 9:30-11:00 ROTEX の広場 (4F みらいホール・ホワイエ)  
 11:00-11:20 ホスト地区 IBS トーク Show  
 11:20-11:30 参加 IBS 全員：ステージジャック・記念写真  
 11:30-11:55 閉会式  
     講評・謝辞・研究会旗引継ぎ
- 12:00 閉会点鐘

2) 場所：

- ★本会議会場：電気ビル共創館 4F みらいホール  
 福岡市中央区渡辺通 2-1-82  
<https://denki-b.co.jp/business/hallconference/>
- ★大懇親会会場：ホテルニューオータニ博多  
 福岡市中央区渡辺通 1-1-2 TEL. 092-714-1111  
<https://www.kys-newotani.co.jp/hakata/>

3) 登録料

- ・本会議 ロータリアン・その他 13,000 円／ROTEX・IBS・候補生 8,000 円
- ・エクスカーション IBS・候補生のみ参加可能、一般 ROTEX は参加できません。
- ・大懇親会  
 Japan-Night： ロータリアン・その他 (20 歳以上・アルコール可) 12,000 円  
 Rotex-Night： ROTEX・IBS・候補生 (20 歳未満・アルコール不可) 8,000 円  
 ※RIJYEM アルコールポリシーの為、会場を分けております。  
 ※飲酒者は Rotex-Night に入場できません。

4) 登録方法：

- ・地区ごとにお取り纏めをお願いいたします。(P11：RIJYEM アルコールポリシー登録区分参照)
- ・登録エクセルのファイル名に地区番号 4 ケタ数字を付けて、下記 Dropbox のファイルリクエスト

## 第2回RLI委員会 報告書

RLI委員長 桑 原 透(秋田RC)

2026年5月30日(土) 18時00分から秋田市の小料理すず乃にて、第2回RLI委員会を委員が14名中5名、ファシリテーターをお務めくださった皆様から3名、合計8名が参加して開催しました。

会議では、今年度事業について意見交換しました。

良かった点や反省点を各自述べましたが、中でも

- ① 受講者を更に増やすにはどうすれば良いか。
- ② ファシリテーターをより良く務めるにはどうすべきか。

などの議論を交わし、本セミナーの効果をより多くの会員に伝えるために各クラブ会長への強力な要請を行ったり、地区として受講を義務化してもらうくらいの強力なアピールを検討してみてもどうかとか、ファシリテーターをより大勢に受諾してもらうための工夫や、一つのセッションを複数のファシリテーターがほぼ同じレベルで務めるための工夫など、出席者から様々な意見が出て内容の濃い協議が出来ました。

当地区において4年目を迎えた「RLIラーニング・セミナー」は、Part I からPart IIIまでを2025年9月、11月、2026年3月に秋田テルサを会場に開催し、Part I が28名、Part II が24名、Part III が25名、合計77名の当地区ロータリアンが受講しました。

卒業者はPart I が4名、Part II が2名、Part III が16名、合計22名を数えました。

当地区が単独開催してからこれまでに159名が受講し、82名が卒業しました。

受講者数を増やすために、今年度は要請があった1クラブの例会に訪問し、例会の卓話の時間をお借りしてRLIラーニング・セミナーへの積極的な受講と、クラブにおける毎年継続の会員研修事業としてご活用いただきたい旨のお願いをしました。

年度初めに想定したよりも受講者数が伸びなかったのは大変残念ではありますが、着実に歩みを進めているだろうと思います。

RLIラーニング・セミナーを受講することでロータリーの基礎を知ることができ、所属するクラブがより楽しく、明るく、強いクラブづくりへのきっかけとなることと、他クラブのロータリアンと親交を深め、他クラブが行っている事業、活動について知ることによって自分たちのクラブに役立てられます。

どのクラブにも歴史と足跡があるわけですが、未来のクラブづくりに目を向けた行動を起こさなければ伸長は成し遂げられません。

まずは、クラブの全会員がRLIラーニング・セミナーを受講してロータリアンとしての成長とロータリー観の確立を今より更に身に付けることによって、個々の意識の変革からクラブの改革、成長へと繋げるきっかけを掴んでほしいと考えます。

当委員会では、微力ながらそれをお手伝いするために、今年度もセミナー3回の実施とファシリテーター養成研修3回を着実にこなしてまいりました。

その意味では、今年度の委員会事業は全委員の総力をもって大成功裏に終わられましたし、ファシリテーターとしてお力添えくださった皆様のおかげでもあります。

心から厚く御礼申し上げます。

RLIラーニング・セミナーを活用・推進することがクラブの会員維持や活性化に有効であり、地区が主催し続けることでクラブを支援する役割が果たせます。

多くの個性溢れるクラブやロータリアンが、地域により貢献できるようになるためにも、各クラブにてRLIラーニング・セミナー受講を是非ともご採用ください。

次年度も、PART I、II、IIIを開催しますので、まずは9月13日(日)開催のPART I に大勢で受講くださることを心よりお待ちしております。

# 新 会 員 紹 介

NEW MEMBER INTRODUCTION

## 花輪ロータリークラブ 呉 住 江 (くれ すみえ)

入会月日 5月13日  
勤 務 先 (有)大成商事  
役 職 専務取締役  
職業分類 自動車リサイクル業  
紹 介 者 高橋 健一  
ひとこと



## 秋田南ロータリークラブ 小 野 光 春 (おの みつはる)

入会月日 5月1日  
勤 務 先 株式会社 エフエム秋田  
役 職 営業部 部長 兼 東京支社長  
職業分類 ラジオ放送  
紹 介 者 塚田 貢才・須田 華奈  
ひとこと



## 大館中央ロータリークラブ 大 樫 豪 太 (おおがし ごうた)

入会月日 4月6日  
勤 務 先 住友生命相互会社  
役 職 秋田県北営業部 営業部長  
職業分類 生命保険  
紹 介 者 洞田健一郎  
ひとこと



## 湯沢ロータリークラブ 大 橋 靖 広 (おおはし やすひろ)

入会月日 5月14日  
勤 務 先 株式会社グランドシステム  
役 職 代表取締役  
職業分類 ホテル業  
紹 介 者 柴田 直人  
ひとこと



# 物 故 会 員

湯沢南ロータリークラブ

岩 野 信 雄 (いわの のぶお)

逝去年月日 2026年5月16日

享 年 80歳

職 業 分 類 配管工事業



入会年月日 1978年6月

クラブ会長 1993-1994・2003-2004・2010-2011  
2017-2018

クラブ幹事 1984-1985・2006-2007・2007-2008  
2011-2012・2014-2015・2020-2021

2540地区幹事 2021-2022年度

PHF3回

米山功労法人 岩野設備工業 (株)


米山功労者1回

岩野設備工業 (株) 会長

心よりお悔やみ申し上げます

2025~2026 R1 会長 メッセージ  
— よいことのために手を取りあおう —

よいことのために  
手を取りあおう

 大曲ロータリークラブ 会長 伊藤 俊也 幹事 小田島 誠

第3258回 例会 2026・4・28

本日の出席者報告

会員数	出席対象会員数	出席数	出席率
58名	56名	35名	62.5%

【会長の時間】 伊藤 俊也 会長

4月22日に6クラブ合同例会があり、大曲からは19人が参加し交流を深めました。グランデールで交流した後、桜まつりの会場に移動してお酒とおつまみをいただきました。楽しい時間となりました。

ハーティさんが神奈川から福岡に転勤するという事で、妻と二人で会いに行ってきました。メッセージを録音して来ましたので再生します。

〈ハーティさん〉

大曲の皆さん、お元気ですか。社会人3年目になりました。大曲の皆さんが優しく、いろいろお世話になっていましたので恋しくなることがあります。東京で働いてうまくできないこともあります。もう少し頑張って成長できたら、秋田に戻って皆さんにあいさつできればいいと思っています。

このようにハーティさんは元気で、職場で人間関係を悩んだこともあったようですが、新天地でまた頑張ってくれと思います。これからも交流を続けて参ります。

【ザンビア医療支援】 合計 16,000円

伊藤 辰郎 会員 ザンビアは日本よりも広い国土をもち銅の主要産地だそうです。医療のインフラは遅れており、宮地医師と共に支援していきます。

高橋 右 会員 武藤淳子さんのスピーチを楽しみにしてニコニコ。

丸藤 孝雄 会員 ザンビア医療支援、皆様のご支援お待ちしております。

【米山記念奨学金】 合計 10,000円



【ニコニコBOX】 合計 11,000円

伊藤 俊也 会長 武藤さんのスピーチ楽しみます。桜もあっという間に終わりました。今度はゴールデンウィーク、孫と楽天スタジアムに行って野球観戦の予定です。本日のプログラム武藤淳子会員のスピーチ楽しみにしています。

小田島 誠 会員 武藤淳子会員のスピーチ楽しみにしています。

佐々木 彰 会員 NHKのプロジェクトXで、茨城のさつま芋が苦闘の末開発されたことが紹介されていて美味しそうだと思います。次の日グラマート白金町店に行ったら置いてありました。食べたらとても美味しかったです。

三浦 利規 会員 山林火災に見舞われた岩手県大槌町では、昨日待望の雨が降りました。このまま降り続いて完全消火されることを期待します。


鎌田 俊 会員 武藤淳子様のスピーチ楽しみにしています。5月14日(木)、原口あきまさディナーショー宜しくお願い致します。

斉藤 輔 会員 土曜日に米山記念奨学生の歓迎会へ参加してきました。運転していただいた佐々木彰さんに感謝のニコニコです。武藤さんのスピーチを楽しみに。

小松 利也 会員

次ページへ続く

例会日/毎週火曜日 12:30~13:30 例会場/グランドパレス川端  
事務所/〒019-1234 仙北郡美郷町飯詰字北中島46-5 奥小田島工務店内  
TEL.0187-82-1314・FAX.0187-82-1660

 大曲ロータリークラブ Facebook

塩谷 隆太郎 会員 本日のスピーチ武藤会員楽しんで  
しています。ニコニコします。

【会員スピーチ】

有限会社ミウラ代表取締役 三浦 淳子 会員

26歳で大曲に帰郷し、飲食店や洋品店、美容室など多彩な店舗経営を続けてこられたご経歴を紹介いただきました。

「人の人生の質を上げること、来た人が前向きになることを大切にできた」と思いをお話くださいました。



例会出席は奉仕活動の一つです

TOWADA AKITA  ROTARY CLUB  
国際ロータリー第2540地区  
十和田秋田ロータリークラブ会報

第2814回例会 2026年4月2日

**よいことの  
ために  
手を取りあおう**

会長 竹澤 茜  
幹事 島谷 竜太  
例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分  
例会場 ホテル鹿角 TEL 0186-37-4111  
事務所 秋田県鹿角市十和田毛馬内字毛馬内7  
TEL・FAX 0186-30-3939

会員数 25名  
出席者 10名  
メニュー ・シーフードサラダ ・温玉子 ・牛焼肉重 ・みそ汁  
・香の物 ・フルーツ

《会長挨拶》  
先日、北区インターシティミーティングに会長・幹事で参加し、講話やグループディスカッションを通じて、ロータリー活動が人生に与える影響や意義について意見交換を行いました。参加者同士で活発な交流が図られ、大変有意義な機会となりました。また、東京・上野の「精養軒」では各地のロータリークラブが昼例会を行っており、訪れることで新たな交流が広がるとの紹介もありました。  
本日は、「毛馬内どっとはれ」の田中様をお迎えし、卓話をいただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

《幹事報告》  
・ロータリーアクト年次大会（5月30日東京開催）の案内があり、参加希望者への呼びかけが行われました。  
・湯沢南ロータリークラブの60周年については近隣クラブのみでの開催となる旨の報告がありました。  
・能代白神ロータリークラブの周年事業への参加申込期限が4月9日までであること、当クラブの60周年記念事業として小中学校への記念品贈呈を予定していることが説明され、協力の呼びかけがありました。

《今月の結婚・誕生祝》 ※例会出席者のみのご紹介です

お誕生日 おめでとうございます！  
柳沢 智哉 君

4月1日に40歳を迎えられ、「30代はあっという間だったが、40代も振り返って充実していたと思うように過ごしたい」との挨拶がありました。



## 週報・会報クラブ 発行状況 4月 (6/17現在)

- 週報・会報を発行されました、ガバナー事務所までお知らせください。
- HPに掲載するとともに、折につけてガバナー月信に抜粋して掲載させていただきます。

所属RC	合計発行数
花 輪	3
鷹 巣	2
十和田秋田	1
大館中央	4
五 城 目	3
湯 上	3
秋 田 南	3
秋 田 西	1
大 曲	4
大 曲 南	3
大 曲 中央	3
大 曲 仙北	4
湯 沢	4
横 手 南	3

《ゲストスピーチ》 毛馬内どっとはれ 田中 美幸 様

本日の卓話は、田中美幸様より、毛馬内商店街で運営されている居場所づくり「毛馬内どっとはれ」の取り組みについてご講話いただきました。

田中様は、コロナ禍を契機に地域の人の流れや活気が失われていくことに危機感を抱き、「日常的に人が集い、安心して過ごせる居場所」の必要性を感じたことから活動を開始されました。クラウドファンディングを活用し、空き家を改装して拠点を整備し、現在は子どもから高齢者まで幅広い世代が気軽に立ち寄れる場所として運営されています。

活動の中でも特徴的なのが「まっこチケット」の仕組みです。地域の方々からの寄付をもとに、子どもたちが菓子を購入できる仕組みであり、お礼の手紙を通じて世代間のつながりが生まれるなど、思いやりや感謝の心を育む取り組みとして大変印象的でした。また、お小遣いの有無に関わらず子どもたちが一緒に楽しめる環境づくりにつながっています。

さらに、高齢者が気軽に集い会話を楽しめる場としての役割や、地域イベント・交流の場としての活用など、「人が集まることで生まれる価値」を大切に活動がなされており、地域に新たなにぎわいを創出しています。



今後は商店街の活性化や継続的な運営に向けた課題にも取り組みながら、「続けること」の重要性を強く感じているとお話がありました。地域の未来を見据えた実践的な取り組みから、多くの学びと気づきを得る大変有意義な卓話となりました。

《本日のBOX》

陶 光昭 君 今年度もよろしくお願ひします  
柳沢 智哉 君 誕生日のお花を頂いて  
石川 順一 君 ゲストの田中美由紀さんにスピーチして頂いて

## 2026年4月会員数の増減

分区	クラブ名	会 員 数				増減	
		2025年 7月1日(A)	2026年 4月末(B)	うち 女性	うち 40歳未満	増減数 (B)-(A)	
北 区	大館・鹿角	大 館	35	37			2
		花 輪	20	19	0	0	-1
		鷹 巣	7	5	1	0	-2
		大 館 北	14	13	2	1	-1
		十和田秋田	27	25	1	0	-2
		大 館 南	31	32			1
		大 館 中央	15	14	1	0	-1
	能代・男鹿	能 代	47	52	9	1	5
		男 鹿	8	9			2
		二 ツ 井	5	5			0
		五 城 目	12	10			-2
		潟 上	28	28			0
		男 鹿 北	10	6			-4
		山 本	12	11	0	0	-1
能代白神	14	14	6	0	0		
中 区	秋 田	秋 田	112	112	6	3	0
		秋 田 東	83	78	5	1	-5
		秋 田 港	41	40			-1
		秋 田 北	55	56	4	0	1
		秋 田 南	42	40	3	0	-2
		秋 田 中央	41	41	5	0	0
	本荘・由利	秋 田 西	21	22	3	2	1
		本 荘	36	36			0
		矢 島	7	7			0
		象 潟	9	9			0
南 区	大曲・仙北	本 荘 東	20	20	3	0	0
		本 荘 南	6	6	2	0	0
		大 曲	53	58	2	2	5
		角 館	13	14			1
		大 曲 南	15	14	2	0	-1
	横手・湯沢	大 曲 中央	11	12			1
		田 沢 湖	20	19			-1
		大 曲 仙北	12	12	6	1	0
		湯 沢	70	66	2	4	-4
		横 手	53	51			-2
		横 手 南	69	64			-5
		西 馬 音内	15	16			1
		湯 沢 南	21	20	1	1	-1
稲 川	15	15	3	0	0		
横 手 東	12	13	0	0	1		
合 計		1,137	1,121	67	16	-15	

- ① 未提出のクラブはマイロータリー参照  
② 40歳未満の会員数は未記入のクラブが多いため回答があったクラブのみの集計